



# 花崎北小学校だより

学校教育目標「かしこく やさしく たくましく」

令和6年度

7月号

児童数220名

## 「そなえる」

校長 藤井 真仁

先日、関東地方もやっと梅雨入りしました。

平年よりも、2週間遅く、統計史上2番目に遅かったそうです。

気象予報士が「梅雨入りが遅い年は、大雨に注意が必要」「短期集中型の梅雨は、かなり蒸し暑く厳しい暑さが予想される」などと話していましたが、災害が起こったりしないか、こどもたちが熱中症になったりしないかと、心配になりました。

さて、本校では、梅雨入り直前の6月20日に、今年初めて水泳の授業が行われました。廊下でプールに向かう3,4年生と会いましたが、うれしそうな表情をたくさん見ることができ私もうれしくなりました。一方で、その日の朝に見た気になるニュースを思い出していました。

それは、「海や川での溺れ経験者、半数が25m泳げたと回答 初の全国意識調査」というものです。調査を行った日本財団のホームページ内の「1万人以上を対象とした『海のそなえ』水難事故に関する調査結果」を見ると、はじめに「12歳以下の水難事故に関する安全教育の必要性が浮き彫りに」と記されていました。また、「約5人に1人が、溺れの経験がある」「溺れの経験の時期は、12歳（小学生以下）までが多く、溺れの多くは、幼少期の体験である」などの分析結果が載っていました。

学校においては、引き続き、水泳指導の安全管理を徹底しながら、多くの児童が泳げるようになるよう指導してまいります。また、水泳授業の最後には、「着衣泳」を実施し、水着での泳ぎと違う泳ぎの難しさを体験することで不慮の事故に出会ったときの落ち着いた対応の仕方を学ぶ予定です。

もうすぐ夏休みです。海やプールに行くご家庭も多いと思いますが、事故には十分に気を付けていただきたいと思います。2学期の始業式で、よりたくましく成長したこどもたちに会えることを楽しみにしております。

### 「名札」

### 校長講話（全校集会） R6.6.5

今日は「名札」について、お話します。全員、名札をつけていますね。

では、なぜ、名札をつけるのでしょうか？

いくつか理由がありますが、今日は、その理由を2つお伝えします。

#### 1 友達をたくさん作るため

知らない人でも、名前を覚えると相手との距離が縮まります。次に、相手の名前を呼んでたくさんお話することで、相手のよいところが見つかり、その人のことを好きになって、友達になることができます。たくさん、友達を作ってください。

#### 2 責任をもって行動するため

みんな、よい行動をたくさんしていると思います。でも、叱られてしまうようなよくない行動をしてしまうこともあります。よい時も悪い時も、名札によって、誰がその行動をしたのか分かります。働いている人の多くが名札をつけている理由の1つは、「仕事に責任をもつ」ためです。将来、全員が名札をつけて仕事をするとは限りませんが、「責任をもって行動できる」大人になってください。

それでは、明日も朝、学校に来たら名札を胸にしっかりつけて、学校生活をスタートさせてください。

